



2025 年 3 月 27 日

各 位

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長、社長兼最高経営責任者
窪田 良
コード番号 4596 東証グロース
問合せ先 広報・IR 部
(TEL：03-6550-8928 (代表))

「Kubota Glass」 Asia Design Prize 2025 Winner 賞受賞のお知らせ

窪田製薬ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、以下「当社」)は、当社グループが開発する「Kubota Glass」が [Asia Design Prize 2025](#) において「Winner」賞を受賞したことをお知らせします。

ASIA DESIGN PRIZE 2025

RYO KUBOTA

AWARD WINNER
TITLE KUBOTA GLASS
COUNTRY JAPAN
AFFILIATION KUBOTA PHARMACEUTICAL HOLDINGS Co., Ltd.



Asia Design Prize は、韓国を拠点とするアジアを代表する国際的なデザインアワードです。本アワードは、製品デザイン、視覚デザイン、空間デザイン、サービスデザインなど、幅広い分野において優れたデザインを表彰することを目的としています。

今年度は、世界 22 カ国から 1,879 件のデザイン作品が応募され、世界各国の 42 名の審査員による厳正な審査が実施されました。その結果、最終的に 16%にあたる 304 作品が受賞しました。受賞カテゴリーには、「Design of the Year (1 作品)」「Grand Prize (5 作品)」「Gold (32 作品)」「Winner (266 作品)」が含まれます。

今回、「Kubota Glass」が評価されたポイントは、単なるデザイン性の高さにとどまらず、近視の進行を抑制することを目指す革新的な機能性です。近視は世界的に急増しており、2050 年には世界人口の 50%が近視になると予測されています。特に若年層での発症率は年々増加しており、アジア諸国では深刻な社会問題となっています。近視は単なる視力低下だけでなく、強度近視の場合、将来的に白内障、網膜剥離、緑内障、近視性黄斑症など失明リスクの高い疾患を引き起こす可能性があるため、早期の発症抑制や進行管理が極めて重要とされています。さらに、2024 年 9 月には、米国科学技術医学アカデミーは、近視を「病気」と正式に分類し、予防と管理の重要性が国際的に再認識されています。この



This certification of award is presented in recognition of submission of designs with aesthetics, uniqueness, and practicality to the Asia Design Prize 2025.

的に白内障、網膜剥離、緑内障、近視性黄斑症など失明リスクの高い疾患を引き起こす可能性があるため、早期の発症抑制や進行管理が極めて重要とされています。さらに、2024 年 9 月には、米国科学技術医学アカデミーは、近視を「病気」と正式に分類し、予防と管理の重要性が国際的に再認識されています。この



ような背景の中で「Kubota Glass」は、最先端技術とデザインを兼ね備えた製品として、高い評価を受けました。審査員からは、「Kubota Vision の最先端技術は、視力ケアの進化への貢献を示しており、未来の眼の健康を支えるという強い使命感が感じられます。次世代を見据えた製品を通じて、視力ケアの新たな可能性を切り拓いている点が非常に印象的です。」とコメントをいただいております。当社は、この度の受賞を励みに、近視予防の新たな可能性を追求し、世界中の人々の視覚健康の向上に貢献してまいります。

以上

Kubota Glass について

Kubota Glass は、“目の外遊び”として、遠くを見ている映像環境を再現するメガネ型 AR（拡張現実）デバイスです。昨今の近視人口の増加は、環境要因が大きいと考えられており、その中でも野外活動の減少が大きな要因と考えられています。Kubota Glass は、AR の技術を応用し、目だけに野外活動を再現しています。自然光のような広い波長と明るさのマイクロ LED を用いて、遠くを見ている映像環境を再現しています。

（ホームページアドレス：<https://www.kubotaglass.jp/>）

窪田製薬ホールディングス株式会社について

当社は、世界中で眼疾患に悩む皆さまの視力維持と回復に貢献することを目的に、イノベーションをさまざまな医薬品・医療機器の開発及び実用化に繋げる眼科医療ソリューション・カンパニーです。当社グループは、革新的な治療薬・医療技術の探索及び開発に取り組んでいます。現在は、ウェアラブル近視デバイス「クボタメガネ」および、在宅・遠隔医療分野（モバイルヘルス）における医療モニタリングデバイス「eyeMO®」などの医療機器開発に注力しております。

（ホームページアドレス：<https://www.kubotaholdings.co.jp>）

免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定(一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません)に基づいており、実際の業績とは大きく



く異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。